



小樽市立長橋小学校 グランドデザイン

学校の教育目標

知 **かしこく**

学びを自分で創る

徳 **なかよく**

関係を自分で築く

体 **たくましく**

未来を自分で切り拓く

小樽市教育推進計画

後志管内教育推進の重点

「自己決定できる子どもを育てる学校づくり」
～「自己決定」を“行動”から“文化”へ（根付かせる）～

目指す学校像・目指す子ども像・目指す教師像

教育目標	学校像	子ども像 (青文字は中学校区のめざす子ども像)	教師像
かしこく	子どもが自分の学びをつくる学校	自ら課題を見付け、学び方を選び、深く考え、学びを自分でつくる子 考え	子ども主体の学びを支える教師
なかよく	子どもが安心して自分を表現できる学校	自分の思いを言葉にし、相手を尊重しながら協働し、よりよい関係を築く子 思いやり	心理的安全性と協働文化を育む教師
たくましく	子どもが挑戦を選び、乗り越えることができる学校	挑戦を選び、失敗から学び、粘り強く行動し続ける子 やり抜く	挑戦と成長を支える教師

考える

自己決定の質を決める

選ぶ

主体性の核心

行動する

自己決定の力が育つ

学校経営の三本柱

柱1

自己決定を軸にした
「かしこい学び」の創造

- ・学習課題の理解 → 学び方の選択 → 協働 → 振り返りの一連を保障
- ・ICTを活用した“選べる学び方”（調べ方・まとめ方・表現方法）の設計
- ・探究的な学びで「問いの自己決定」を重視
- ・自己評価・相互評価を通してメタ認知を育てる
- ・学習評価を「学びのプロセスの可視化」と連動させる

柱2

安心して選び合える
「なかのよい学校づくり」の推進

- ・心理的安全性を保障する学級経営（発達支持的生徒指導等）
- ・協働的な学びで「役割の自己決定」「意見の自己決定」を重視
- ・いじめ防止における“自分の意思を言語化する力”の育成
- ・地域とのつながりを生かした体験活動で他者理解を深める
- ・児童会・委員会活動で「自分たちで決める学校づくり」を推進

柱3

挑戦を選び、乗り越える
「たくましい子ども」の育成

- ・自然体験・地域体験で“挑戦の自己決定”を保障
- ・生活指導は「自分で考え、自分で決める」対話型指導を徹底
- ・不登校支援・特別支援教育で“選べる関わり方・学び方”を整備
- ・失敗を肯定的に捉える学校文化の醸成
- ・健康教育・体力づくりで「自分の健康は自分で守る」意識を育てる

長橋中学校区小中一貫教育の推進・長橋中学校区CSとの連携